

京都から生まれた、

160を超える国をつなぐ世界最大の水の舞台

一京都市とともに、未来を変える「グローバルパートナー」に



【京都世界水大賞とは?】

途上国で水問題に挑む草の根団体を、世界160か国以上*から水関係者が一堂に会す、世界最大の水舞台「世界水フォーラム」の中で、京都市と世界水会議(WWC)が顕彰・支援します。水資源、衛生、サステナビリティの最前線で未来を切り拓く活動に光を当て、世界の政府・国際機関・企業とともに、持続可能な未来を築くことを目指しています。今後事務局との協議を経て、開催について決定予定です。

*第10回世界水フォーラム発表



ウェブサイトへ







2027年3月開幕:第8回京都世界水大賞

第7回 京都世界水大賞授賞式等の様子



授賞式(動画)はこちら

■次回開催概要(予定)



- 名称:第8回京都世界水大賞 (第11回世界水フォーラム閉会式内)
- 日時: 2027年3月22日~27日 うち1日で調整予定
- ・場所:サウジアラビア(リヤド)
- 参加国:160か国以上を想定

ご協賛募集開始:2025年7月1日

■草の根団体について

Youth Sanitation Concern 活動内容 (第7回(2024年) 受賞団体(インドネシア))

- コロナ禍で、公衆トイレ整備&衛生教育を実施
- 受賞資金による財団の設立
- 受賞後、日本企業と連携、災害適応型トイレ開発
- 国際的な衛生イノベーション事業として拡大中







整備前のトイレ(損壊)

整備されたトイレ

衛生習慣の指導



KYOTO WORLD WATER GRAND PRIZE